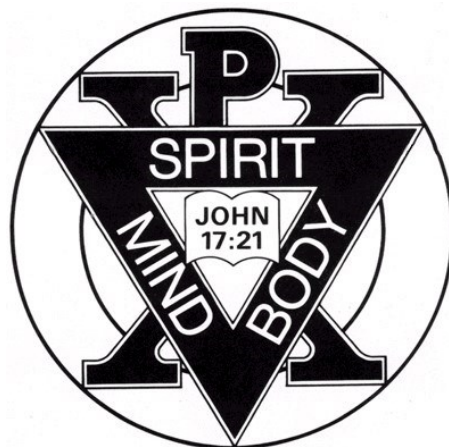




ね ん ど
2027年度
に ほ ん ご が っ か に ゆ う が く よ う こ う
日本語学科 入学要項
(J1)

ね ん が つ に ゆ う が く
2027年4月入学

ね ん が つ に ゆ う が く
2027年10月入学

よ こ は ま が く い ん せ ん も ん が っ こ う
横浜 YMCA 学院 専門学校

け ん こ う ふ く し せ ん も ん が っ こ う
YMCA 健康福祉 専門学校

ホームページ

<https://jls.yokohamaymca.ac.jp/>



よこはま がくいんせんもんがっこう ★横浜 Y M C A 学院専門学校★

横浜YMCAは1884年の創立以来、キリスト教精神に基づき、国籍、民族、宗教、信条を超えて「すべての人を一つにする」という理念のもと、地域社会とグローバル社会に貢献する人材を育成してきました。横浜YMCA学院専門学校日本語学科は、異文化の相互理解と共生を目指し、世界中から集まる留学生に質の高い日本語教育を提供しています。これまで多くの修了生が、高い語学力を武器に日本の高等教育機関への進学や、グローバル社会の第一線で活躍する市民として巣立っています。私たちは、学生一人ひとりが日本での目的を達成し、豊かで調和ある社会を築く一員として成長できるよう、全力を尽くして指導・サポートいたします。

■コース：学習の目的に応じて二つあります。

コース名	開始時期	学習期間
A 日本語本科	2027年4月	1年（2027年4月～2028年3月）
	2027年10月	1年（2027年10月～2028年9月）

★入門レベルから中級レベルまでの日本語力を養成します。日常生活に役立つ基礎的な日本語によるコミュニケーション力が身につきます。

コース名	開始時期	学習期間
B 日本語・文化研究科	2027年4月	1年（2027年4月～2028年3月）
	2027年10月	1年（2027年10月～2028年9月）

★上級レベルの日本語力を養成します。進学や就職など社会生活の様々な場面で役立つ実践的な日本語によるコミュニケーション力が身につきます。

※所定の期間在籍し、出席と成績の条件を満たした学生に卒業証書を発行します。

■定員：総定員160名（日本語本科100名、日本語・文化研究科60名）

※各クラスの人数は最大20名です。

■授業時間：●A・Bコースは一日5時間、月曜日から金曜日まで週5日間（週25時間、年間36週・900時間）

ホームルーム H R	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目
9:00～9:10	9:10～10:00	10:10～11:00	11:10～12:00	13:00～13:50	14:00～14:50

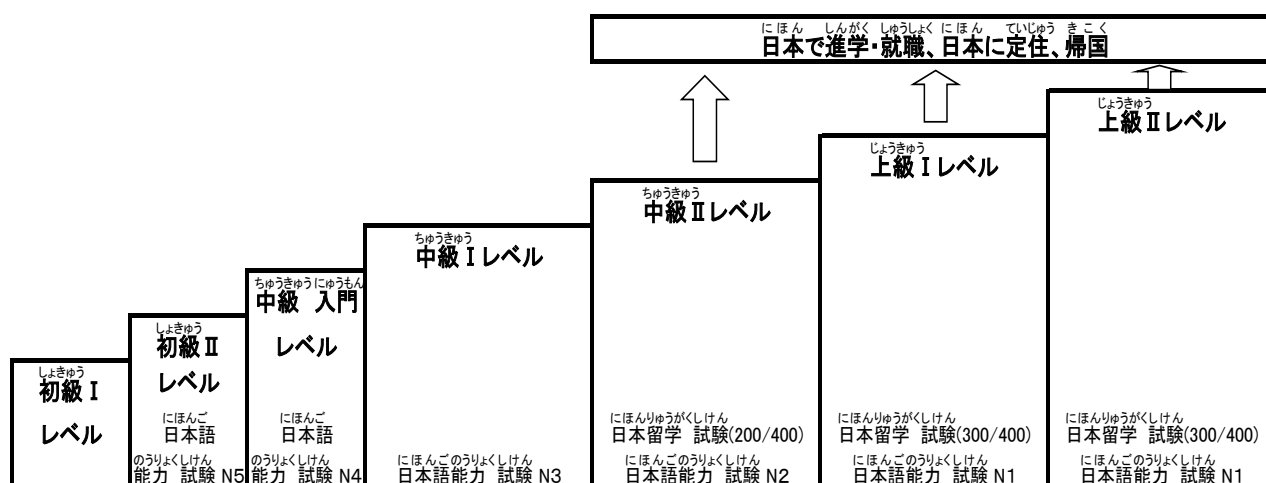
※土・日・祝日は休みです。

※年4回の長期休暇があります（各回約3週間）。

■出願資格：次の（A）および（B）の条件を満たし、かつ（C）または（D）のいずれかに該当する方。

- (A) 外国において学校教育における12年以上の課程を修了した方、またはこれと同等以上の学力を有すると認められた方。
- (B) 在日連絡人または提携仲介業者を通じて出願する方。
- (C) 出願時まで「日本語教育の参照枠」A1相当以上の日本語力を証明できる方（JLPT N5以上等の日本語力試験の結果通知、または150時間以上の日本語学習証明を提出できる方）。
- (D) 日本語・文化研究科（1年コース）への入学を希望する場合は、出願時まで「日本語教育の参照枠」B2相当（JLPT N2以上等）の日本語力を証明できる方。

■レベル：



きかん 期間	6ヶ月			6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月
メインテキスト	みんなの にほんご 日本語 I	みんなの にほんご 日本語 II	タスクベー スで学ぶ にほんご 日本語	ちゅうきゅう まな 中級を学ぼう	テーマ別中級から学ぶ にほんご 日本語	新・中級から上級への にほんご 日本語	こっきょう こ 国境を越えて
か もく 科目	かんじ 漢字・LL・読解・会話・作文			かんじ 漢字・LL・速読 かいわ 会話・作文	かんじ 漢字・LL・会話 さくぶん 作文・文法・活動	かんじ 漢字・LL・会話・作文・文法・日本事情・活動	
レベルの めやす 目安	かんたん ひょうげん きほんてき にほんご ごく簡単な表現から基本的な日本語 を理解することができる。日常生活で の身近なことがらについて簡単なやり 取りができる。			にちじょうてき ばめん つか 日常的な場面で使わ れる日本語をある程度 理解することができる。日常生活で 社会生活での身近な話 題について自分の意見 とその理由を簡単に表 現できる。	にちじょうてき ばめん つか 日常的な場面で使わ れる日本語の理解に加 え、幅広い場面で使わ れる日本語をある程度 理解することができる。社会生活での幅広い話 題について明確に自分 の意見を表現できる。	はばひろ ばめん つか 幅広い場面で使われる日本語を理解することが できる。様々な話題について目的に合った適切 な言葉を使い、論理的な主張や議論ができる。	

■学費：各コースの学費は以下の通りです。

コース名	入学金	授業料	施設費	合計
日本語本科 日本語・文化研究科	100,000円	780,000円	30,000円	910,000円

各コースの学費は半年ごとの分納ができます。

支払い時期	入学金	授業料	施設費	合計
入学時（4月/10月）	100,000円	390,000円	15,000円	505,000円
8月/翌年2月				405,000円

※上記以外に教材費など諸経費（6か月毎に20,000円）が必要になります。

※2年目以降の学費については、別途指定する期日までに納入いただきます。

■その他：《学生寮》

宿舎が必要な方には学校契約の学生寮・提携不動産会社を紹介します。在日連絡人の方を通じて相談してください。

本校の学生は横浜市国際学生会館の入居資格があります。推薦できるのは6か月以上在籍している学生に限ります。

《奨学金》

留学資格で本校に6ヶ月以上在籍し、成績・出席状況が良好な学生には選考の上、下記の奨学金が受けられます。

- ①横浜YMCA学院専門学校日本語学科奨学金（月10,000円、6ヶ月間、4名程度）
- ②文部科学省外国人留学生学習奨励費（月48,000円、1年間か6ヶ月間、2名程度）
- ③共立国際交流奨学財団・奨学金（月60,000円、1年間、1名または採用なし）

《国民健康保険》

留学資格の学生は全て「国民健康保険」に加入することが必要です。病院や薬局で支払う医療費が30%になります。毎月の保険料（1,000円から2,000円）を学生本人が支払います。

《通学定期》

通学定期の購入と学割の発行が可能です。

《専修学校学生災害傷害保険》

学校の活動の中での災害や事故による死亡・入院・通院について補償します。保険料は学校が支払います。

《健康診断》

学校が費用を負担し、1年に1回健康診断が受けられます。

《ボランティア・チューター^{せいど}制度》

希望^{きぼう}者^{しや}には日本^{にほん}人^{じん}のボランティア・チューターが放課後^{ほうかご}に会話^{かいわ}の練習^{れんしゅう}相手^{あいて}をします。

《付^ふ属^{ぞく}の施^し設^{せつ}の利用^{りよう}》

日本語学科^{にほんごがっか}のある横浜中^{よこはま}央^{ちゆう} Y M C A^{およ}には、プー^ぷル・ト^とレー^{れい}ニ^にグ^ぐル^るム^む及^{およ}びラン^{らん}ニ^にグ^ぐトラ^たッ^っク^くがあります。日本^{にほん}語^ご学^が科^かの学^{がく}生^{せい}は、指^さ定^{てい}さ^した^た時^じ間^{かん}に無^む料^{りよう}で利^り用^{りよう}するこ^ことがで^でき^きます。

《2025^{ねん}度^ど 主^{おも}な進^{しん}学^{がく}先^{さき}》

大^{だい}学^{がく}院^{いん}： 東^{とう}京^{きやう}農^{のう}業^{ぎやう}大^{だい}学^{がく}、国^{こく}士^{しかん}館^{だいがく}大^{だい}学^{がく} など
大^{だい}学^{がく}： 環^{かん}太^{たい}平^{へい}洋^{やう}大^{だい}学^{がく}、東^{とう}海^{かい}大^{だい}学^{がく}、東^{とう}京^{きやう}福^ふ祉^し大^{だい}学^{がく} など
専^{せん}門^{もん}学^{がく}校^{がっこう}： 横^{よこ}浜^{はま} Y M C A^{よこはま}学^{がく}院^{いん}専^{せん}門^{もん}学^{がく}校^{がっこう}（国^{こく}際^{さい}情^{じやう}報^{ほう}ビ^びジ^じネ^ねス^す科^か）
岩^{いわ}谷^{たに}学^{がく}園^{えん}よこはま I T^い ビ^びジ^じネ^ねス^す専^{せん}門^{もん}学^{がく}校^{がっこう}、専^{せん}門^{もん}学^{がく}校^{がっこう}ト^とヨ^{じやう}タ^{しや}自^じ動^{どう}車^{しや}大^{だい}学^{がく}校^{がっこう}
横^{よこ}浜^{はま}シ^しス^すテ^てム^む工^{こう}学^{がく}院^{いん}専^{せん}門^{もん}学^{がく}校^{がっこう}、ホ^{おん}ダ^だテ^てク^くニ^にカ^かル^るカ^かレ^れジ^じ など

《2025^{ねん}度^ど 主^{おも}な就^{しゅう}職^{しやく}先^{さき}》

サ^さス^すテ^てイ^いナ^なブル^る・ソ^そサ^さエ^えテ^てィ^い・イ^いン^んベ^べス^すト^とメ^めン^んト^と・マ^まネ^ねジ^じメ^めン^んト^と株^{かぶ}式^{しき}会^{かい}社^{しゃ}
株^{かぶ}式^{しき}会^{かい}社^{しゃ}テ^てィ^いズ^ずプ^ぷラ^らン^んニ^にグ^ぐ、株^{かぶ}式^{しき}会^{かい}社^{しゃ}冠^{かん}好^{こう}旅^{りょ}遊^{ゆう}、株^{かぶ}式^{しき}会^{かい}社^{しゃ}ア^あイ^いテ^てク^くシ^しス^すテ^てム^む
株^{かぶ}式^{しき}会^{かい}社^{しゃ}シ^しス^すテ^てム^むズ^ず、社^{しゃ}会^{かい}医^い療^{りやう}法^{ほう}人^{じん}雪^{ゆき}の聖^{せい}母^ぼ会^{かい}、山^{やま}和^わ建^{けん}設^{せつ}株^{かぶ}式^{しき}会^{かい}社^{しゃ}
エ^えク^くシ^しオ^おグ^ぐル^るー^るプ^ぷ株^{かぶ}式^{しき}会^{かい}社^{しゃ}、サ^さン^んキ^きョ^ょー^ー・プ^ぷロ^ろパ^ぱテ^てィ^いー^ー株^{かぶ}式^{しき}会^{かい}社^{しゃ}
メ^めィ^いフ^ふラ^らワ^わー^ー有^{ゆう}限^{げん}会^{かい}社^{しゃ}、O^おP^ぱE^えN^んI^いN^んG^ぐS^すT^とA^あR^る株^{かぶ}式^{しき}会^{かい}社^{しゃ} など

《2025^{ねん}度^ど 日^{にほん}語^ご能^{のう}力^{りき}試^し験^{けん}受^{じゅ}験^{けん}結^{けつ}果^か》

第 ^{だい} 1 ^{かい} 回 ^{かい}	N 1	受 ^{じゅ} 験 ^{けん} 者 ^{しや}	10名 ^{めい}	N 1	合 ^{ごう} 格 ^{かく} 者 ^{しや}	5名 ^{めい}	／	N 2	受 ^{じゅ} 験 ^{けん} 者 ^{しや}	18名 ^{めい}	N 2	合 ^{ごう} 格 ^{かく} 者 ^{しや}	11名 ^{めい}
第 ^{だい} 2 ^{かい} 回 ^{かい}	N 1	受 ^{じゅ} 験 ^{けん} 者 ^{しや}	15名 ^{めい}	N 1	合 ^{ごう} 格 ^{かく} 者 ^{しや}	7名 ^{めい}	／	N 2	受 ^{じゅ} 験 ^{けん} 者 ^{しや}	17名 ^{めい}	N 2	合 ^{ごう} 格 ^{かく} 者 ^{しや}	10名 ^{めい}

■出^{しゅつ}願^{がん}手^て続^{つづき}： 9 ページを^{らん}ご^{らん}覧^{らん}く^くだ^ださい。

■返^{へん}金^{きん}規^き定^{てい}： 13 ページを^{らん}ご^{らん}覧^{らん}く^くだ^ださい。

★ Y M C A 健康福祉専門学校 ★

Y M C A 健康福祉専門学校 日本語学科では、進学に必要な日本語力を養成するとともに、当専門学校の日本人学生や地域の方々との交流を通して、自然な日本語の習得を目指します。

■コース：

コース名	入学時期	学習期間
本科進学2年コース	2027年4月	2年（2027年4月～2029年3月）
本科進学1.5年コース	2027年10月	1.5年（2027年10月～2029年3月）

※所定の期間在籍し、出席と成績の条件を満たした学生に卒業証書を発行します。

■定員： 総定員120名

※各クラスの人数は最大20名となります。

■授業時間：午前または午後の二部制

一日4時間、月曜日から金曜日まで週5日間、（週20時間、年間40週・800時間）

◆午前クラス（中級レベル、中上級レベル、上級レベル）

1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
9:00～9:50	9:55～10:45	10:55～11:45	11:50～12:40

◆午後クラス（初級Ⅰ・Ⅱレベル、初中級レベル）

1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
13:00～13:50	13:55～14:45	14:55～15:45	15:50～16:40

※勉強するクラスは、出願時に確認したレベルまたはレベルチェックテストの結果で決まります。授業時間、レベルを選ぶことはできません。各レベルの開講時間はクラス編成により変更になる場合があります。

※土・日・祝日は休みです。

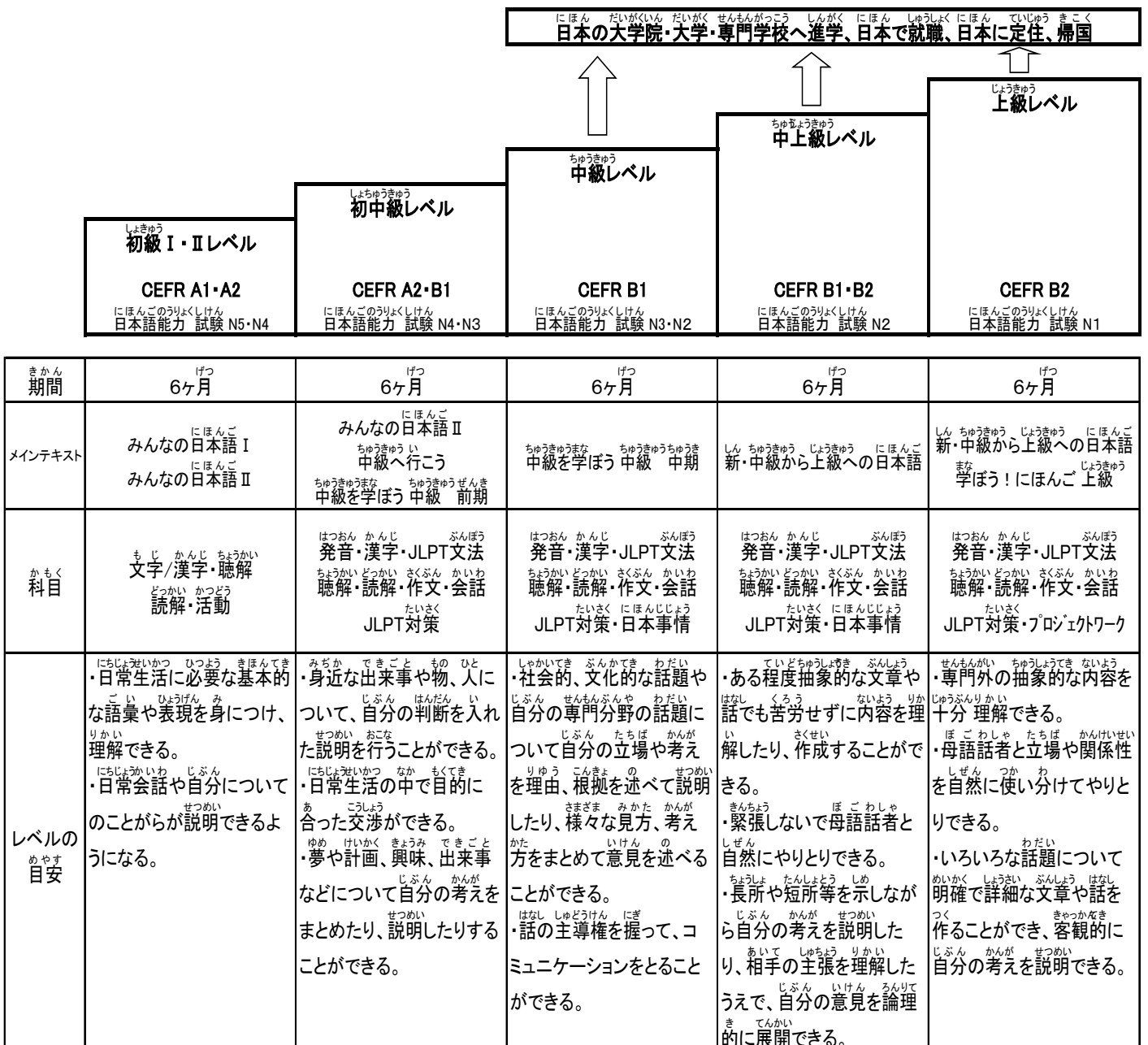
※長期休暇があります。詳しくは年間予定表をご覧ください。

- ☆ 夏休み（8月上旬から8月中旬まで約2週間）
- ☆ 秋休み（9月下旬から10月上旬までの約3週間）
- ☆ 冬休み（12月下旬から1月上旬までの約2週間）
- ☆ 春休み（3月中旬から4月上旬までの約3週間）

■出願資格：

- (A) 外国において学校教育における12年以上の課程を修了した方、またはこれと同等以上の学力を有すると認められた方。
- (B) 在日連絡人または提携仲介業者を通じて出願する方。
- (C) 本科進学2年コースへの進学を希望する場合は出願時に「日本語教育の参照枠」A1相当以上(JLPT N5 以上など)の日本語力を証明できる方、または出願時まで日本語学校等で150時間以上の日本語学習歴のある方。
- (D) 本科進学1.5年コースへの入学を希望する場合は、公的な日本語試験において「日本語教育の参照枠」A1相当(JLPT N5 など)のレベルに合格している方。

■レベル：



■学費： 各コースの学費は以下の通りです。

①本科進学2年コース（4月入学）

コース名	入学金	授業料	施設費	合計
本科進学2年コース	100,000円	1,380,000円	60,000円	1,540,000円

※上記以外に諸経費（教材、JLPT受験、行事費など）が6か月毎に30,000円必要になります。

上記学費は半年毎の分納ができます。

支払い時期	入学金	授業料	施設費	合計
入学時	100,000円	345,000円	15,000円	460,000円
8月		345,000円	15,000円	360,000円
翌年2月		345,000円	15,000円	360,000円
翌年8月		345,000円	15,000円	360,000円

②本科進学1.5年コース（10月入学）

コース名	入学金	授業料	施設費	合計
本科進学1.5年コース	100,000円	1,035,000円	45,000円	1,180,000円

※上記以外に諸経費（教材、JLPT受験、行事費など）が6か月毎に30,000円必要になります。

上記学費は半年毎の分納ができます。

支払い時期	入学金	授業料	施設費	合計
入学時	100,000円	345,000円	15,000円	460,000円
翌年2月		345,000円	15,000円	360,000円
翌年8月		345,000円	15,000円	360,000円

■ その他：《住居》

宿舎が必要な方には学校契約の学生寮・提携不動産会社を紹介します。在日連絡人の方を通じて相談してください。

《奨学金》

留学資格で本校に6ヶ月以上在籍し、成績・出席状況が良好な学生には選考の上、下記の奨学金が受けられます。

- ① 横浜YMCA奨学金（月20,000円、1年間）
- ② 日本学生支援機構・私費外国人留学生学習奨励費（月48,000円、1年間）
- ③ 共立国際交流奨学財団・奨学金（月60,000円、1年間）

《国民健康保険》

留 学 資 格 の 学 生 は 全 て 「 国 民 健 康 保 険 」 に 加 入 す る こ と が 必 要 で す 。 病 院 や 薬 局 で 支 払 う 医 療 費 が 30% に な り ま す 。 毎 月 の 保 険 料 (1,000 円 か ら 2,000 円) を 学 生 本 人 が 支 払 い ま す 。

《通学定期》

通 学 定 期 の 購 入 と 学 割 の 発 行 が 可 能 で す 。

《専修学校学生災害傷害保険》

学 校 の 活 動 の 中 で の 災 害 や 事 故 に よ る 死 亡 ・ 入 院 ・ 通 院 に つ い て 補 償 し ま す 。
保 険 料 は 学 校 が 支 払 い ま す 。

《健康診断》

学 校 が 費 用 を 負 担 し 、 1 年 に 1 回 健 康 診 断 が 受 け ら れ ま す 。

《ボランティア・チューター制度》

希 望 者 に は 日 本 人 の ボ ラ ン テ ィ ア ・ チ ュ ー タ ー が 放 課 後 に 会 話 の 練 習 相 手 を し ま す 。

《2025年度 主な進学先》

専 門 学 校 : Y M C A 健 康 福 祉 専 門 学 校 (介 護 福 祉 科)

トヨタ東京自動車大学校、日産横浜自動車大学校

日 本 工 学 院 専 門 学 校 、 横 浜 シ ス テ ム 工 学 院 専 門 学 校 、 外 語 ビ ジ ネ ス 専 門 学 校
神 奈 川 経 済 専 門 学 校 な ど

《2025年度 主な就職先》

株 式 会 社 明 倫 開 発 な ど

《2025年度 日本語能力試験受験結果》

第1回	N 1 受験者	0名	N 1 合格者	0名	／	N 2 受験者	6名	N 2 合格者	3名
第2回	N 1 受験者	3名	N 1 合格者	0名	／	N 2 受験者	25名	N 2 合格者	6名

■ 出 願 手 続 : 9 ページをご覧ください。

■ 返 金 規 定 : 13 ページをご覧ください。

しゅつがんでつづき かくこうきょうつう 出願手続 (各校共通)

■ 日程

にゅうがくじき 入学時期	せんこうかいし 選考開始	しゅつがんきかん 出願期間	にゅうかんしんせい 入管申請	にゅうかんけつかつうち 入管結果通知
ねん がつ 2027年4月	ねん がつみつか げつ 2026年8月3日 (月)	ねん がつついたち か 2026年9月1日 (火) が つ にち きん ～10月30日 (金)	がつけじゅん 11月下旬	がつけじゅん 2月下旬
ねん がつ 2027年10月	ねん がつついたち げつ 2027年2月1日 (月)	ねん がつついたち げつ 2027年3月1日 (月) が つ にち きん ～4月30日 (金)	がつけじょうじゅん 6月上旬	がつけじゅん 8月下旬

■ 選考方法

せんこうきかんない ざいにちれんらくにん ていけいちゅうかいぎょうしや つう めんせつよやく まどぐち
選考期間内に、在日連絡人または提携仲介業者を通じて、「面接予約シート」をメールまたは窓口へ
ていしゅつ めんせつよやく
提出してください。「面接予約シート」はWeb サイトからダウンロードできます。
https://jls.yokohamaymca.ac.jp/yokohama/yokohama_jpn_course/

せんこうないよう 選考内容	もくてき 目的	にっけい 日程
めんせつ 面接 (オンライン)	しゅつがんしかく かくにん 出願資格の確認	めんせつよやく かくにんご たんとうしや 「面接予約シート」確認後、YMCA担当者より メールにてご連絡します。面接には在日連絡人 または提携仲介業者の同席が必要です。
テスト (オンライン)	にほんごりよく かくにん 日本語力の確認	めんせつごうかくご じっし 面接合格後に実施します。

■ 出願書類の提出方法：選考合格後、出願期間内に提出してください。

- ざいにちれんらくにん つう しゅつがん ばあい
(1) 在日連絡人を通じて出願する場合
かなら じぜん ていしゅつび よやく おこな よやく ばあい まどぐち しよるいうけつけ ことわ
必ず事前に提出日の予約を行ってください。予約がない場合は、窓口での書類受付をお断りする
ひつよう しよるい そろ してい きじつ まどぐち ていしゅつ
ことがあります。必要な書類をすべて揃え、指定された期日までに窓口へ提出してください。なお、
しょかいていしゅつじ しよるい ゆうそう う つ
初回提出時の書類は郵送では受け付けていません。
- ていけいちゅうかいぎょうしや つう しゅつがん ばあい
(2) 提携仲介業者を通じて出願する場合
てつづ
手続きについては、提携仲介業者へ直接お問い合わせください。

まどぐち うけつけじかん へいじつ どうようび
※窓口の受付時間：平日・土曜日 9:00 ～ 17:00
にちようび しゅくじつ うけつけ
日曜日および祝日は受付できません。

■ 出願から入学までの流れ



■ 在留資格の種類：留学（1年3か月）
学校が期間更新（在留期間の延長）の手続きを行い、卒業時期までの延長ができます。

■ 経費支弁者の資格：留学中の全ての経費を責任を持って負担するのが「経費支弁者」です。
経費支弁者の資格は次の通りです。

A 出願者本人が経費を支弁する場合

- ①一定期間の在職歴があること
- ②留学中の一切の経費を支弁する能力があり、これを証明できること

B 出願者本人以外が経費を支弁する場合

- ①原則として出願者に近い親族（両親・兄弟姉妹・祖父母など）であること
- ②留学中の一切の経費を支弁する能力があり、これを証明できること

■在日連絡人の資格：在日連絡人は出願書類の準備、提出を行うとともに、学生の来日後は生活面のサポートをお願いします。学校と協力して学習面での指導をお願いする場合があります。
在日連絡人の資格は次の通りです。国籍は問いません。

- ①出願者の親戚・知人・友人で出願者本人とその家族を良く知る方。
- ②日本に生活の基盤がある方で日本語、日本の法律・文化・習慣を良く理解している方。
- ③関東近郊に住んでいる方。

■出願書類：以下の注意をよく読み、記入例を参考にして必要書類を作成してください。

- ①全ての書類について、入管提出の3ヶ月以内の日付であることが必要です。
- ②ペンまたはボールペンで記入してください。★の書類は、Webサイトからダウンロードできます。
https://jls.yokohamaimca.ac.jp/yokohama/yokohama_jpn_course/
- ③手書きで間違った場合は二重線を引いて訂正してください。修正液は使用しないでください。
- ④▲の書類について日本語以外で作成された書類には日本語訳をつけてください。訳文には翻訳者の氏名と所属（出願者との関係など）を記載してください。
- ⑤コピーは全て片面A4サイズで、鮮明なものを提出してください。
- ⑥公的な証明書には発行した機関の名称・住所・電話番号・発行者名・発行日が必要です。
- ⑦◎の書類は出入国在留管理庁が指定する別表に記載のない国・地域からの出願者のみ提出してください。
<https://www.moj.go.jp/isa/content/001363332.pdf>
- ⑧過去に「留学」やその他の在留資格について在留資格認定証明書交付申請を行い、不交付となった方は必ず申告してください。

※以下の書類の他にも必要に応じて、その他の資料の提出をお願いする場合があります。

《I 出願者本人が提出する書類》

①入学願書（YMCA指定書式）★

- ・日本語、中国語または英語で記入してください。
- ・本人のサインと日付を忘れずに記入してください。

②写真4枚（4cm×3cm）

- ・3ヶ月以内に撮影されたものに限りです。
- ・写真の裏に氏名・生年月日を書いてください。
- ・1枚は入学願書に貼ってください。

③最終学校の卒業証明書 ▲

- ・卒業証書原本（入管の審査終了後に返却）または卒業証明書原本を提出してください。

④留学理由書（YMCA指定書式）★ ▲

- ・留学の理由、日本語学校卒業後の計画を本人が具体的に書いてください。

⑤パスポートのコピー

- ・写真のページと日本への入国歴の記載のあるページのコピーを提出してください。

⑥在学証明書または在職証明書 ▲

- ・出願者が学生の場合は在学証明書を、社会人の場合は在職証明書原本を提出してください。

⑦日本語学習証明書 ▲

- 1) 公的な日本語力試験の合格書及び成績書の原本
- 2) 日本語学校等が発行した証明書原本（学習期間・学習時間数〔既習150時間以上〕・成績・出席率・使用教材を記載）

《Ⅱ経費支弁者が提出する書類》

①経費支弁書（YMCA指定書式） ★ ▲

- ・各言語の用紙から1つを選んで使ってください。
- ・記入例の内容を参考にして各言語で記入してください。

②預金残高証明書 ▲

- ・支弁者本人名義のもので、日本円で300万円程度の金額であること

③経費支弁者と出願者との関係を証明する書類 ▲

- ・本人が経費を支弁する場合は不要です。
- ・戸籍謄本、出生証明書など関係が証明できる書類を提出してください。
- ・親族関係にない場合は、関係を具体的に説明した文書を提出してください。

④預金残高の資金形成を証明する書類 ▲ ◎

- ・過去1年分の預金口座の入出金記録など資金形成を証明する書類を提出してください。

《Ⅲ在日連絡人が提出する書類》

①在日連絡人誓約書（YMCA指定書式） ★

②身分証明書のコピー

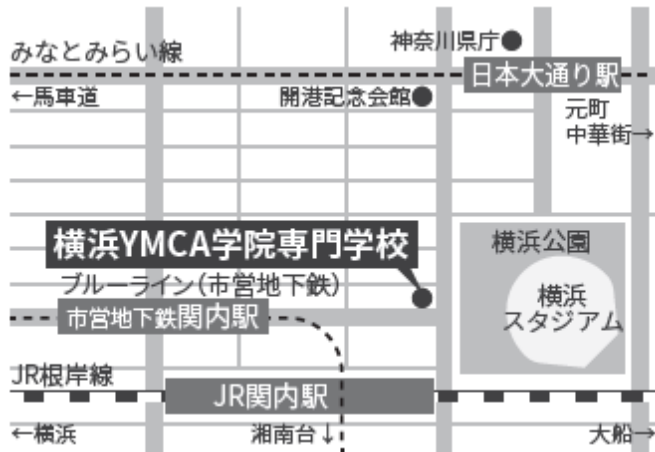
- ・運転免許証、在留カードなど写真付きの身分証明書のコピー（両面）を提出してください。

へんきん き て い かくこうきょうつう 返金規定（各校共通）

せんこうりょう (20,000円) は書類審査の手数料です。理由のいかんを問わず、返金できません。
 せいとう てつづ おこな せしやう ふこうふ きやくかん りゆう ばあい
 正当な手続きを行ったにもかかわらず、査証（ビザ）が不交付となったなど、客観的な理由がある場合
 は、入学金、授業料、施設費及び諸経費を返金します。

にゅうがくしきまえ 入学式前	にゅうがくきん 入学金	じこつごう にゅうがくじたい ばあい へんきん 自己都合による入学辞退の場合は返金できません。
	じゅぎょうりょう しせつひ しよけいひ 授業料、施設費、諸経費	へんきん 返金します。
にゅうがくしきご 入学式後	にゅうがくきん しよけいひ 入学金、諸経費	へんきん 返金できません。
	じゅぎょうりょう しせつひ 授業料、施設費	げんそく へんきん 原則として返金できません。ただし、日本の高等教育機関 への早期進学など、YMCA が正当と認める特別な理由がある ばあい かぎ みじゅこうきかんぶん じゅぎょうりょう きてい もと 場合に限り、未受講期間分の授業料を YMCA の規定に基づ いて算出し、返金することがあります。詳細は事務所へ と あわ お問い合わせください。

へんきん はっせい ばあい ぎんこうてすりょう しんせいしや ふたん
 ※返金が発生する場合の銀行手数料は、申請者の負担となります。



よこはま がくいせんもんがっこう にほんごがっか
横浜 YMCA 学院専門学校 日本語学科

〒231-8458 横浜市中区常盤町 1-7
 TEL 045-661-0080 FAX 045-651-0223
 E-mail gakuin-jl@yokohamaymca.org

ねぎしせん よこはましえいちかてつ かんないえき とほぶん
 JR根岸線・横浜市営地下鉄 関内駅 徒歩3分
 みなとみらい線 日本大通り駅 徒歩6分



けんこうふくしせんもんがっこう にほんごがっか
YMCA 健康福祉専門学校 日本語学科

〒243-0018 厚木市中 町 4-16-19
 TEL 046-223-1441 FAX 046-223-2101
 E-mail kenko-jl@yokohamaymca.org

おだきゆうせん ほんあつぎえき とほ4ぶん
 小田急線 本厚木駅から徒歩4分
 はねだくこう りむじんばす やくぶん
 (羽田空港からのリムジンバスで約60分、
 ほんあつぎえき ばすてい ぶん
 本厚木駅バス停から YMCA まで 3分です)